

火を取扱うイベントでは 消火器や届出が必要です

火災予防条例の一部改正についてのお知らせ

安心安全なイベント開催のために、
消火器の準備と開催の届出を！

1

火氣が関わるイベントには、**消火器の設置が必要です**

祭礼、縁日、花火大会、展示会その他の多数の者の集合する催しに際して、**対象火氣器具等**（裏面参照）を使用する場合に消火器（エアゾール式簡易消火具は除く）の準備が必要です。



2

火氣を扱う露店等の開設には、あらかじめ**届出が必要です**

上記の①に関連して、対象火氣器具等を使用する**露店等を開設する場合**には、あらかじめ、その旨を消防機関に届け出なければいけません。

3

大規模な催しについては、**計画書の提出が必要です**

出店数が100を越える催しの主催者は、防火担当者の選任、火災予防上必要な業務計画の作成、提出が必要です。

※当該計画の提出違反があった場合は、罰則が適用されます。



あの事故を繰り返さないために

～福知山市の花火大会～

平成25年8月に京都府福知山市の花火大会で露店の爆発事故が発生し、死者3名、負傷者56名を出す大事故となりました。このことがきっかけとなり、平成26年7月1日に火災予防条例が一部改正されました。

火災予防条例 一部改正についての

イベント主催者向けQ&A

皆さんの疑問にお答えします！

Q①

「対象火気器具等」
って、具体的にはどんな種類
の火器の事なんだ？



A①

コンロ、グリドル、ストーブ、炭火焼の七輪、発電機などの「ガスや油類を使用したもの」や、電気調理器具などが対象です。これらを使用する場合、消火器の設置が義務付けられます。

設置する消火器は必ず「業務用消火器」で、使用する火気器具に適したものを準備してください。



Q②

「露店等」というのはどんな形態の店が含まれるのかな？



A②

対象となる火気器具（A①参照）を使用する、又は危険物を取り扱う露台、テントその他これらに類するものが該当になります。判断がつかないときは最寄りの消防署へお問い合わせください。

※電話番号はこの面の下部にあります。



Q③

露店の開設届出は
いつまでに提出すれば
いいの？



A③

露店等を開設する場所の最寄りの消防署へ、開設の7日前までに提出してください。届出書は各消防署で受け取れるほか、消防局ホームページ*からダウンロードすることもできます。

*インターネットブラウザで
「鳥取中部届出」と検索してください。



Q④

消火器の設置や届出を必要
としない催しには、どんなものがあるの？



A④

集まる人の範囲が個人的なつながりにとどまる場合（幼稚園での餅つき大会、近親者同士でのバーベキューなど）は、届け出は必要ありませんが、判断がつかないときは最寄りの消防署へお問い合わせください。



お問い合わせ先電話番号

倉吉消防署：0858-26-2122

羽合消防署：0858-35-2713

消防局予防課：0858-26-7183

西倉吉消防署：0858-28-2110

東伯消防署：0858-52-3346

さらに詳しい情報は
ホームページで公開中じゃよ！



コーラー博士

鳥取中部

検索